

Public Speaking II

科目ナンバリング ENG-108

選択 1単位

ストイウェア・イクトリア

1. 授業の概要(ねらい)

人前で話す、いわゆるパブリック・スピーキングに関する幅広い知識や技術、実施能力を身につける。

2. 授業の到達目標

ステップ毎に課題を設定し最終目標とする「人前で話す」に到る過程を丁寧に学習する。

「何のため、何を、どのように調べればよいか、課題に合わせた方法でリサーチし、課題の本質を探究できるか」を各自で考え発表し、グループ討論と相互ディスカッションを行う。

これらを通して「パブリック」という概念がいかなるものであるかを考え、さらに「人前で話す」ことの重要性を体得できる(ようにする)。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度と提出物 40%

プレゼンテーション(個人) 30%

ライティング・アサインメント 30%

特段の理由なく5回を超えて欠席した場合、成績評価を「欠席」とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

Michael Hood Dynamic Presentations
Skills and Strategies for Public Speaking
英語プレゼンテーションの秘訣 金星堂

参考文献

TED TALKS: The Official Guide to Public Speaking

5. 準備学修の内容

指定された教科書箇所乃至配布されたプリント資料等を事前に学習する。内容理解の不足箇所について文献等に当たって理解の完全化を図ること。

プレゼンテーション準備を入念に行うこと。

6. その他履修上の注意事項

授業運営上の都合により履修者数を制限する。授業登録を希望する学生は第一回目の授業への参加を必須とする。不参加の場合は登録不可となる。

使用言語は英語を基本とするが、必要に応じて学習状況についての補足説明を日本語で行う。

特別な事由がある場合を除き、遅刻・欠席はしないこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
プレースメントテスト実施
- 【第2回】 Self-introduction (describing)
- 【第3回】 Introducing others (describing)
Short presentations
- 【第4回】 Talking about places (describing)
Short presentations
- 【第5回】 Talking about process (explaining)
Short presentations
- 【第6回】 Talking about the past (informing)
Short presentations
- 【第7回】 Talking about current events (informing)
Short presentations
- 【第8回】 Causes of problems (explaining)
Short presentations
- 【第9回】 Comparison & contrast (explaining)
Short presentations
- 【第10回】 Point and counter point (persuading)
Short presentations
- 【第11回】 Problem solving (persuading)
Short presentations
- 【第12回】 Presenting a position (persuading)
Short presentations
- 【第13回】 Mediating conflict (persuading)
Short presentations
- 【第14回】 Policy presentation (persuading)
Short presentations
- 【第15回】 Final proposal presentation